

まつしとしょかん がつごう 松支図書館だより7月号

平成27年7月1日
熊本県立松橋支援学校図書館発行

今年も田植えの時期になりました。学校のまわりの水田に新苗が心細げに揺れています。5月号で紹介したストロベリートーチ(別名ストロベリーキャンドル)はレンゲソウと同じで田んぼに鋤込んで緑肥となり新苗の栄養となるそうです。一学期の終業式の頃には、新苗もしっかり地面に根を張り力強く成長していることでしょう。また、このあたりでは田んぼのあちこちに蓮の花も見ることが出来、雨の日でもわたしたちの目を楽しませてくれます。

さて新学期になって3ヶ月が過ぎました。1学期を振り返り一人一人がまとめの時期にはいりました。楽しい夏休みを迎えるためにも1日1日充実した日々を過ごしてほしいものです。



いじめ根絶集会(全校集会)がありました!!

6月3日(水)に文化委員のみなさんが、発表しました。アンケート結果をまとめて図に表したり、いじめ根絶にちなんだ絵本を紹介したりしました。全校児童・生徒の前で発表するあたり文化委員のみなさんはおよそ一ヶ月前からそれぞれの仕事を一生懸命されていたのがとても印象的でした。



☆☆☆☆☆新刊本紹介：青少年読書感想文課題図書☆☆☆☆☆

◎小学部3, 4年生用【ぼくはうちゅうじん】 中川ひろたか/作：はたこうしろう/絵

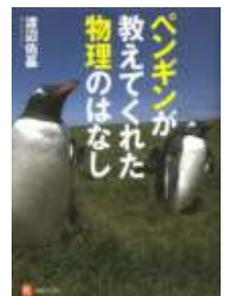
ちきゅうもほしなの?うちゅうにほしはいくつあるの?地球から宇宙へ夢をひろげるこどもたちへ、おくるファンタジー絵本。

◎中学生課題図書【うなぎ～一億年の謎を追う】塚本勝巳/著

世界初、太平洋でウナギの卵発見!うなぎの不思議を40年追いつづけた世界一のウナギ博士がくりひろげるわくわくドキドキの科学の謎解き!

◎高等部課題図書【ペンギンが教えてくれた物理のはなし】渡辺佑基/著

クジラやペンギン、アザラシなどの潜水動物やアホウドリといった飛翔動物をはじめ野生動物たちの生活は人間の目に触れずその生態は謎につつまれたままだった。そんな観察が難しい動物たちに超小型のカメラや記録計を取り付けデータから行動や生態を調査する研究手法を「バイオ(bio=生物)」+「ロギング(logging=記録)」と呼ぶ。



☆☆☆ リレーエッセイNO41 ☆☆☆

「本で元気になる」

私は、子どもの頃、本を読むのが苦手でした。読書感想文の宿題が出たときには、本の最初と最後だけを読んで、感想を書いていました。それくらい活字が苦手でした。

社会人になって、いろいろな人との出会いがあり、一緒に仕事をする中で自分と考えが違ったり、自分の考えがまとまらず行き詰まってしまった時に、自然と本屋さんに行くようになりました。小説、エッセイなど数冊を購入し読むようになりました。本を読んでいると、気持ちがスッキリして「また、頑張らなくっちゃ」という前向きな気持ちになる・・・そんな毎日を過ごしています。

寄宿舎で児童・生徒のみなさんとの毎日の生活は、とても充実しています。楽しいときには、「ハハハハハハ」と子どもと一緒に大笑いします。嬉しいときには、「やったー」と子どもと一緒に喜びます。悲しいときには子どもと一緒に泣きます。怒ったときの対応・・・これが、一番難しいです。話をして心が通じるときはいいのですが、なかなか通じあわないこともあります。いつだったでしょうか、話をしていても話をしていても子どもの興奮がおさまらないことがありました。読書が好きな彼女に、私は本の読み聞かせを試みました。金子みすゞさんの童謡集「明るい方へ」で私の気持ちを伝えたいと思い、それを毎日、2編ずつ、ゆっくり読んでいきました。下をむいて、ブスツとした表情が、2週間ほど経つと、視線を私の方に向けてくれるようになりました。毎日、読み続けました。読んだ後に、彼女から感じたことを話してくれるようになりました。その時、彼女はやさしい表情になっていました。本のおかげで、私もやさしい気持ちになり、彼女との関係を修復することができました。本に助けられました。読み聞かせは、彼女が卒業するまで続けました。

私が、好きなみすゞさんの童謡を一つ、紹介します。是非、みすゞさんの童謡を読んでみてください。幸せな気持ちになりますよ。

売ったお花のしあわせを。	ゆめにみる、	花屋のじいさん	ぼつたり一人でごやのなか。	日がくれりや、	お花のじいさん	育てたお花がみな売れた。	さびしいな、	花屋のじいさん	お花は町でみな売れた。	花売りに、	花屋のじいさん	花屋のじいさん
--------------	--------	---------	---------------	---------	---------	--------------	--------	---------	-------------	-------	---------	---------



外出する時は、必ず、本をバックの中に入れてあります。ある方から、「本もスマホの時代よ。」とアドバイスをいただき、試しにスマホで読んでみましたが、読んだという気持ちになれませんでした。荷物がかさばりますが、今でも、本を持ち歩いています。ページをめくる時の音、本の香り・・・それにも私は癒されているのかもしれない。